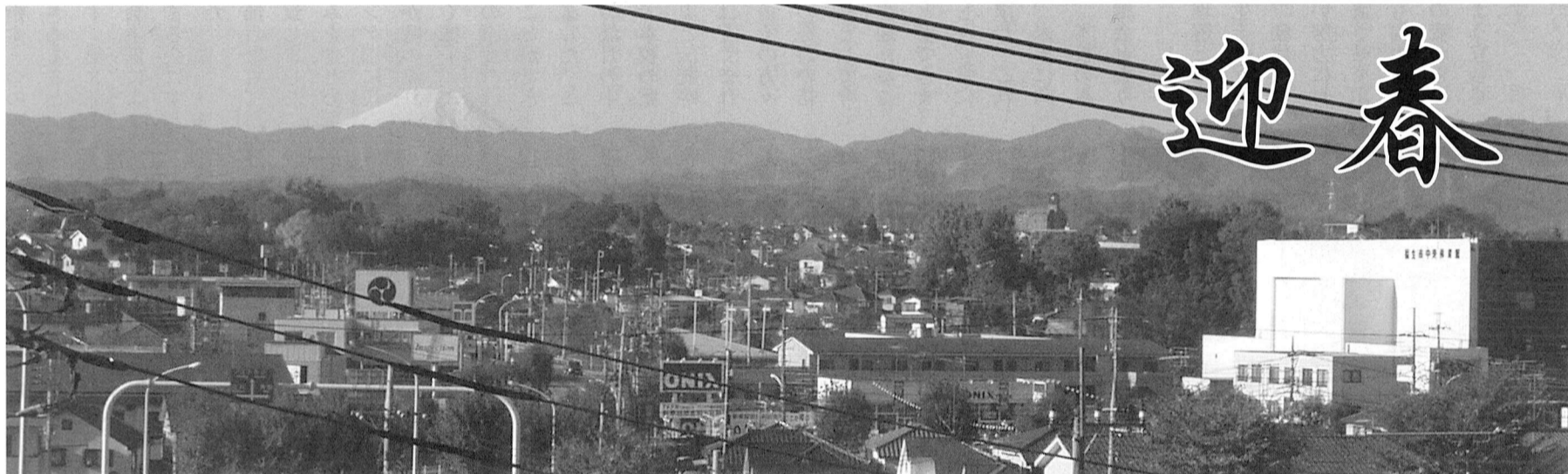


やすらぎ いきいき 輝く街 ふっさ

福生の教育

◆発行・編集

福生市教育委員会
学校教育部庶務課
〒197-0005
福生市北田園2-9-1
(中央体育館内)
電話 552-7711
FAX552-2622



迎春

2004年 正月 教育委員会（中央体育館）と富士山

年頭に寄せて

教育委員長 山田 豊



新年明けましておめでとうございます。

文字通り激動の時代。全く予測のつかない政治経済の流れの中で、

教育においては大きな改革が進められております。福生市教育委員会も子ども達が知性、感性、道徳心や体力を育み、人間性豊かに成長することを願い、教育目標をたて、基本方針を定めております。

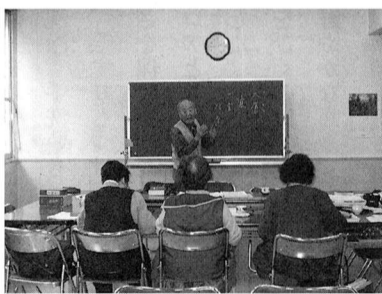
本年は、この教育目標に基づいて教育関係者はもちろんのこと、保護者、地域の皆さまが一体となつてこの改革を進めていかなければならないと考えております。福生市では、市内全校、全学年、全学級で道徳授業地区公開講座を行っております。どうか皆さま、地域の学校の講座に積極的に参加し、夕食などの時に子ども達と一緒に道徳について話題にしてほしいと思います。

昨今の課題の一つである子ども達の学力の低下について、ある評論家は次のように言っております。「原因の一つは、受験競争が峠を越したことです。学ぶことの経済的メリットがなくなり、豊かな消費社会では学歴を手に入れて、幸せになろうという動機付では学習意欲を喚起することは無理なところへ来ている。」学力低下をはじめ、不登校問題や少年非行の低年齢化等、どれ一つを取っても単にシステムを転換したくらいで、克服できるものはありません。子ども達が楽しいから勉強するという方向へ転換することが必要で、これまでのように良い成績を取るためには、真の意味での動機付は無理なのだと考えます。そのためには教師の力量、保護者の認識が厳しく求められるわけで、子ども達にとって「授業がわかる。そして楽しい。」ということが今一番求められているのではないのでしょうか。

教育委員会は、基本方針の中で開かれた学校づくりを進めるため、学校の教育活動の積極的な公開をあげています。これは、単に公開だけでなく、市民の方々の積極的な参加をお願いしているものです。福生市の子ども達のために。子どもは国の宝なのです。

公民館松林分館「優良公民館賞」を受賞

去る10月23日、公民館松林分館が文部科学大臣より「優良公民館」として表彰され、授賞式のあと、公民館々長が皇居にて天皇皇后両陛下に拝謁しました。



識字学級授業風景

松林分館の受賞理由は、優れて他に類を見ない事業としての「識字学級」の実施です。

この事業は、すでに15年間継続して実施されていますが、戦中・戦後の混乱期に、家庭の経済的事情などで学校に通うことができず、日本語の読み書き能力を獲得することができなかった方々や、最近福生で生活をはじめ

めた外国人の方々に、日本語獲得のための学習を支援するために開かれているものです。日本の識字率は百分に近いと言われていますが、日常生活では日本語の読み書き能力は基本的な人権として考えられ、その権利を保障する手段が「教育」という形で必要です。しかし、最近では、今までの「経済的な理由や外国から福生にやってきた人」とは違う理由により若年の非識字者が増加していますが、その対応については公民館だけでは限界もあります。今後も、公民館としては、地域の課題を解決・解消するための学習を支援していくつもりです。

輝け！新成人

1月12日は成人式
案内状は届きましたか

昭和58年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた方に案内状を送りました。届いていない方は当日受付か、社会教育係へご連絡ください。

日時 1月12日(祝)受付=午後0時30分 開式=午後1時

場所 市民会館大ホール ※手話通訳が付きます。

なお、午後2時から実行委員会による「成人のつどい」が行われます。立食パーティー、なつかしの給食コーナーなど予定されています。ご期待ください。



昨年の成人式

お問合せ
社会教育課社会教育係
☎ 552-5632

福生市立 福生第三中学校 30周年記念式典

本校は、昭和49年4月、新入生102名及び福生第一中学校からの生徒136名を迎え福生市立福生第三中学校として開校しました。そして、本年度、開校30周年を迎え、10月24日(金)に周年記念行事を挙行し無事終了いたしました。



液体窒素を用いた演示実験

当日は、野澤久人市長をはじめとすると110名余りのご来賓、在校生394名と共に記念式典を挙行いたしました。第2部は記念講演会として、当市の教育委員でもある東京芸芸大学教授長谷川貞夫先生による『科学するー思いつきとアイデアー』という演題で生き方のヒントともなる貴重なご教示がありました。

特に、ステージ上での液体窒素を用いた興味深い演示実験や難しい化学式の分かり易い解説は、生徒の脳裏に強い印象として刻まれたと思われまふ。地域の方々によって組織された実行委員会(会長田村昇氏)と本校保護者の全面的な支援によって行われた周年記念行事は、華美を求めず、

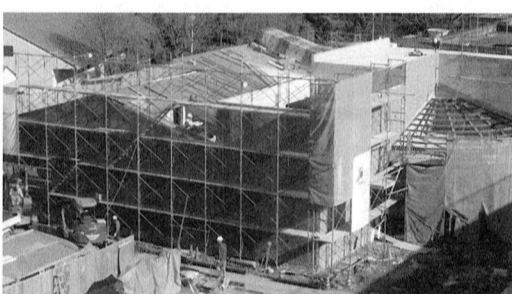
開かれた学校を目指す一つの形として成果をおさめることができたと考えます。第3部祝賀会も実行委員会主催により、手作りの心温まる会にすることができました。

また、30周年の節目として、周年記念誌を発行致しました。本校の30年間の歩みをまとめる中で、水田とレンゲ畑に代わられる田園風景が時の流れと共に変容していく様子、これを見守る多摩川の不変の流れなどをまとめることができました。

この歳月の中で本校の歴史と伝統は、はぐくまれ、多くの方々、の努力の結晶として迎えることができました。常に

より良きものを探求し、これを学校の基礎とし、未来に向かう生徒にとって、本校の歩みを振り返るよい機会となりました。

地域の皆様のご理解とご支援、在校生・卒業生その保護者の方々のご協力、歴代職員の方々のたゆまない努力に対し感謝の気持ちを表させて頂くとともに、今後も福生市立福生第三中学校への変わらぬご支援を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。



完成間近のランチルーム

◆中学校昼食◆

福生第一中学校ランチルーム 工事順調に進行しています。

4月より実施予定の昼食施設、第一中学校ランチルーム設置工事が順調に進行しています。

昨年7月より基礎工事、8、9月には躯体工事(建物本体部分)を行い、10、11、12月には内装工事及び外装工事を進めました。

外観は、レンガ調のタイル張りが施され、トイレはガラスブロックを用いた曲線的な形状とし、ドライタイプの明るく清潔感のあるものとなりました。

図書館、文化の森側は、ほぼ全面ガラス張りの自然光を取り入れる方式とし、屋根形状は切妻の金属屋根としています。

これは隣接する中央図書館や貴重な自然の残る文化の森と調和して、心の和む環境で

生徒の皆さんに昼食をとっていただきたいとの想いを込めています。

内部に目を向けると、高くて広い開放感のある天井には、明り取りの天窗もあり、壁面は木目調の内装を施し、広々として温かみのある空間を演出していく予定です。

機能面に目を向けると、リアフリー構造で、出入り口(二階)、誰でもトイレ、手洗い、ランチルーム内のテーブル及び椅子についても体の不自由な方にも十分使用可能なものとし、調理器具等は二酸化炭素排出量の少ない電化厨房で、環境面においても配慮したものとなっております。

また、ランチルームは多目的にも活用が図れるように、演台やオーディオ設備、天井吊り下げのテレビやプロジェクターも装備しており、学校の行事にも様々な活用方法が期待されます。

ぜひ、生徒の皆さんを始め、教職員、保護者の方々や学校関係者の皆様の利用をお待ちしております。

お問合せ
教育委員会庶務課施設係

◆施設整備◆

第五小学校のトイレが 快適に変身しました。

学校のトイレは「臭い、汚い、暗い、怖い、壊れている」

教育随想

社会教育委員 として思う

社会教育委員の会議議長
清水雅則

私ども
社会教育委員は、
生涯学習事業の一環として



「文化関係活動」「スポーツ関係活動」を中心に、より良い成果を上げるべく取り組んでいます。市民の皆様には地域で行われている

「文化祭」「スポーツ大会」等の活動を通じて、今、社会で失われている「地域愛」や「人の和」など精神的な面も学んで欲しいと考えています。

私達委員が念願としていることは、皆さんに様々な活動を通じて、生涯学習事業の大切さを感じて欲しいと思っておりますが、生涯学習事業の方向性を示す一例が、福生市で毎年行われている「ふっさ輝きフェスティバル」と考えています。

この事業の主催は青少年育成地区委員長会ですが、地域の世代を越えた多くのボランティアの方々への支えにより実現しています。

施され、幼児から児童生徒を含む多くの皆さんがゲームや軽スポーツ・模擬店などに参加し楽しんでいきます。

この様な事業に参画し、様々な人と人の繋がりが皆さんのニーズや思いを感じ取ることが社会教育委員としての役割と考えると同時に、この経験を積極的に活用し、今後の生涯学習の発展のために生かされたいと考えています。

また、委員として、研修で得た知識を生涯学習事業の活動を推進していく中でも必要と考えています。

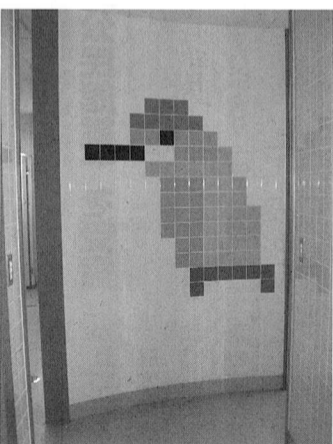
皆様のご支援とご協力をお願いし終わりといたします。

くし、明るく開放的な雰囲気とし、便器は洋式を増やして小便器は自動洗浄、手洗いも自動水栓とし、手すりもつけました。清潔さを保つため、床はドライフロアとし換気扇も新しくしました。

なにより目をひくのはトイレで描いた色鮮やかな鳥達です。

子ども達の評判も良く、きれいに使ってもらっています。

第五小学校を訪れたときはぜひ、これらの鳥達に会ってみてください。



入口で迎えてくれる鳥たち

第五小学校を訪れたときはぜひ、これらの鳥達に会ってみてください。

文化財だより

福生(ふっさ)の地名

「福生」の地名の由来については、いくつかの説があります。初めての人はなかなか読めないのが難読地名にもなっています。福生市史(上巻)のなかには次のように書かれています。

一つ目は、麻の古語である「ふさ」・「房(ふさ)」からきている。麻のは(生)える地―総生(ふさふ)などから、繰り返しているうち「ふっさ」になり。いつの日か「福」を「生む」という字をつけた。歴史書である「続日本紀(しよくにほんぎ)」(和銅6年713)のなかに「…諸国郡の名は好(よ)き字を著(つ)けよ…」とある。

二つ目には、アイヌ語説で、湖口を「フチ」といい、片ほりを「チャ」と発音するところから、東日本にも住んでいたと考えられるアイヌ人が、「湖のほとり」とした「フツチャ」が後に「フッサ」になったのではな

からきたのではないか。阜とは丘とか土山の意で、沙とは砂原・川岸という意味で「フッサ」と呼ぶようになった。

以上の諸説が述べられていますが定説はなく、人々が集団で社会生活を営み、必要に応じて他の土地と区別するために地名をつけたとすると、文字よりもはるかに古いものと思われ

ます。そして長い間、言葉がなまったり、文字も当て字になつたりして今日の地名や読み、になったと思われ

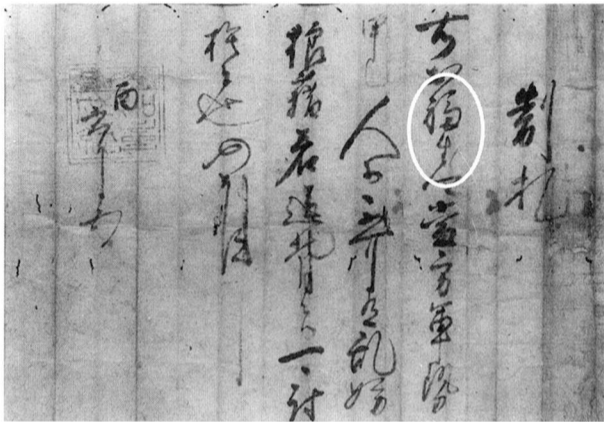
ます。また、別の説では、室町時代、福生周辺の有力な支配者として、青梅方面の三田氏と秋川方面の小宮氏がいて、位置関係で見ると、福生は小宮氏の武蔵野方面進出の最前線、若しくは北部方面の防衛最前線といった軍事上重要なポイントに位置していました。このような歴史的背景から北方から来る敵を塞(ふさ)ぐ土地であり、「ふさぐ」あるいは「ふたぐ(蓋をする)」が「ふさ・ふつた」

が「ふっさ」となった、とする説もあります。

歴史的にみて「福生」という文字が文献に見られるのは11世紀のことです。鹿

児島県(こしき)島の旧家が発見された系図の中に記載があります。鎌倉時代に小川郷(現・あきる野市)を支配していた土豪・小川氏の系図では、寛治元年(1087)に宗末(むねす

え)と名乗る武士が福生村を賜ったことが示されています。また戦国時代に八王子城主・北条氏照によって支配されていた頃、永禄4年(1561)の制札(禁止事項をしるして道に立てる札)が指定文化財として市内に遺されています。その中には「…福生郷内での乱暴を禁止する…」とあります。このことからすでに文字として「福生」がありました。※○の部分



北条氏照からさしだされた印判状

◆催し◆

新春ふっさウォーキング (追加募集)

2004年の新春ふっさウォーキングは福生十景を中心にまわるコースです。今回は少し足を延ばしてみました。ウォーキング後は「すいとん」を食べ暖まらしましょう。



元気にウォーキング(前回)

期日 平成16年1月10日(土) 午前8時45分、中央体育館集合

コース 中央体育館→清蔵院→中福生公園→ほたる公園→福祉センター→南公園→水鳥公園→拜島下の川→拜島公園

↓熊川団地→福生院→中央公園→中央体育館(※天候により、コース変更または雨天中止の場合あり)約11・5km

参加費 一人300円

持ち物 お椀とお箸、水筒、雨具等

申込 1月9日(金)午後5時までに参加費を添えて直接各体育館へ(1月5日は除く)お問合せ

中央体育館 ☎552-5511

熊川地域体育館 ☎552-1980

福生地域体育館 ☎530-8811

平和講演

「今年も東京大空襲の体験談を聴こう」

3月10日は、「東京都平和の日」です。この日は、今から59年前、東京が大空襲を受けた日です。アメリカ軍のB29爆撃機280機による2時間半に及ぶ爆撃で、東京は罹災者100万人以上、そして10万人以上の尊い命が奪われ、激戦場でも考えられない、広島・長崎の原爆被害にも匹敵するほどの惨状でした。

この講演会では、中学生の時に深川で実際に空襲に遭われた西村氏から、当時の貴重な体験談をお聴きします。

今あらためて、戦争の悲惨さ・愚かさ、そして平和の尊さ、命の尊厳を考え、心に刻み込んでみませんか。学生のみならずもぜひご参加ください。



講演風景

日時 3月7日(日) 午後2時~4時

場所 公民館本館(市民会館内)

講師 西村信友氏(元中学校教員)

定員 先着100名(入場無料・直接会場へ)

学校教育・生涯学習関係の主な行事予定 (平成16年1月~平成16年3月)

期	日	行 事 名	問 合 せ
1月	8日(木)	(市立)小・中学校始業式	
	10日(土)	新春ウォーキング大会	中央体育館
	12日(祝)	成人式・成人のつどい	社会教育係
	23日(金)	多摩郷土誌フェア(~25日:立川市内)	文化財係
	31日(土)	青少年育成講演会:さくら会館3階ホール	社会教育係
2月	7日(土)	特別展「江戸の教科書」(~4月4日)	文化財係
	8日(日)	一流スポーツ観戦事業(卓球:福原愛)	中央体育館
3月	22日(日)	特別展講演会「江戸時代の教科書(仮称)」	文化財係
	7日(日)	平和講演「今年も東京大空襲の体験談を聴こう」	公民館本館
	中旬予定	青少年育成討論会	社会教育係
	19日(金)	(市立)中学校卒業式	
	24日(水)	(市立)一小卒業式、二小~七小修了式	
	25日(木)	(市立)二小~七小卒業式 (市立)一小修了式、中学校修了式	

※長期の展示期間の場合は、休館日を除きます。

平和フィールドワーク「空襲被災地・深川を歩く」

東京大空襲を体験された西村氏の案内で、被災地・深川を訪れます。

期日 3月14日(日)

※集合時間・場所・定員など詳細については、「広報ふっさ3月1日号」をご覧ください。

平和パネル展「大空襲後の東京」

大空襲後の惨状を呈した東京を写真パネルで展示します。



日時 3月2日(火)~17日(水)

※8日と15日の月曜は休館日です。

場所 公民館本館展示室(市民会館内)

お問合せ

福生市公民館本館 ☎552-1711

福生第三小学校

校長 笹嶺千秋

牛浜駅から5分、市民会館、福生野球場と並んでいるのが、福生第三小学校です。児童数630名と市内で一番多く活気にあふれています。

○自立した人間教育

○登校したい学校・登校させたい学校

を目指して日々の教育活動に取り組んでいます。そのため次のことを大切に

《豊かな学び》

一人ひとりへのきめ細かい指導を行い基礎的な学力をつけます。特に低学年では算数と国語でTT指導と指導補助員を入れて複数指導体制をとり学習の入門期を大切にしています。また、15分の「朝学習」を取り入れ基本的な内容の定着を図っています。「やまなみタイム」(総合的な学習の時間)では、

藍染め活動、英語活動やコンピュータ活動を全学年で取り入れています。

《豊かな心を育てる学び》

心とかかわりを育てる児童



のびのび三小っ子

会活動を大切にしています。

本年度のテーマは「やさしさとチャレンジ」です。また一体感を持つ行事の取り組みも続けています。特に運動会では、特色ある教育活動である「和太鼓と大竹による表現活動」を発表しています。そして基本的な生活習慣を大切にする生活指導もいねいに行っています。

月曜日の全校朝会は、チャイムと同時に始まり、話をよく聞く子ども達が育っています。

《力をつなぐPTA活動》

PTA活動もとても活発です。特に10月の「友・遊祭り」は千人を超える参加者で盛り上がり

ます。また、パワーとチームワークもあり市P連の球技大会では

すばらしい成績を収めました。

《三小チャレンジプラン》

「みんなの輪の中で子ども達を育てよう」という趣旨で

取り組んでいます。具体的には学校教育ボランティアをお願いしています。できることを、できる時に、できる人がをキヤッチフレズにして、環境・福祉・図書コンピュータ活動などの支援をしていただいております。

開かれた学校として皆さまと分かり合いながら、ともに子どもを育てることを大切に

進む努力をしています。1月30日(金)は全日学校公開を致します。どうぞお寄りください。

福生第三中学校

校長 小林総一

本校は、福生市の南、奥多摩街道沿い崖線のすぐ下、多摩川河川を臨む地に在り、崖線沿いの湧水には蛍や沢ガニが生息し、豊かな緑に恵まれている

点が特筆されます。また、スポーツ等の公共施設が完備された環境のもと、生徒は学習や行事に快活に頑張ると共に、運動系・文化系を問わず部活動にも、明るく取り組

学 校 紹 介

んでいます。

学校教育目標に

は、

・健康な身体をつ

くろう

・豊かな心をやし

なおう

・個性や能力を伸

ばそう

の3点を掲げています。これは、昭和49年4月の開校以来、この福生の地に根ざし、この地から巣立って行った多くの卒業生によって体現されたものです。

次代を担う在校生が、この3項目を土台に新たな課題を自ら見出し、一層の向上を遂げてく

れることを祈り、職員一同も日々の指導に携わっています。授業は基礎学力を確実に身につけることを目標に数学、英語で1クラスを2人の教員で教

えるティームティーチングや2クラスをより少ない人数に分割しての少人数授業を行っています。各教科では指導計画を常

に検討

し、見直

しを行う

て、指導

方法の工

夫・改善

を図り、

分かりや

すい授業

を目指し

ています。

総合的な

学習の時

間は、「出会い・体験・自己創造

という統一テーマにより

1学年・地域との出会い

2学年・様々な職業・上級学校と

の出会い

3学年・様々な生き方との出会い

の3本の柱で生徒の自発的な

活動が引き出されています。ま

た、スクールカウンセラーと教育

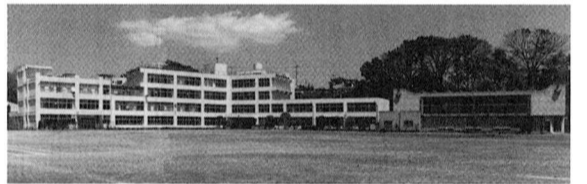
相談員が配置されており、一人

ひとりの生徒が落ち着いた雰囲気

の中で安心して学校生活を

送れるように教育相談、生活

指導に力を入れています。



第三中学校全景

するために常勤で勤務をする一般職の職員の身分も有する者とされています。

教育委員長は、教育長を除く、4人の特別職の委員のうちから選挙により選ばれます。

選ばれた教育委員長の職務は、「教育委員会の会議を主宰し、教育委員会を代表する」と、定められています。

「会議を主宰し」とは、議長として、会議の運営を主導する権限と責任を有する事をい

い、会議規則等に従い、会議を開会し、議場の秩序を維持

し、議事の整理と進行を図ることなどです。

また、「教育委員会を代表する」とは、委員長名で教育委員会の権限に属する法律行為

である会議を招集する権限などをいい、事務を処理する事

はありません。

任期は、教育委員としては4年ですが、委員長としては1年で、再任もできます。

勤務は、非常勤で教育委員会の会議、学校行事、その他行事に出席することとなります。

教育委員の1人である教育

長の職務は、「教育委員会の指揮監督の下に、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、そして、教育委員会のすべての会議に出席し、議事について助言する」と定められています。

任期は4年で、再任もできます。

◆ご存知ですか

「福生市育英資金」

高等学校または高等専門学校在学者に対し、修学に必要な費用の一部を支給します。

受給資格

- ① 1年以上福生市内にお住まいで保護者と同居(同世帯)していること。
- ② 経済的な理由で修学が困難なこと。
- ③ 成績が良好なこと。
- ④ 他から同じような奨学金を受けていないこと。
- ⑤ 在学する学校長から推薦を受けられること。
- ⑥ 保護者が市税を滞納していないこと。
- ⑦ 授業料の免除を受けていないこと。

申込みは3月1日(月)から3月31日(水)の午前8時30分から午後5時15分、但し水曜日は午後9時(日曜日を除く)までに、教育委員会庶務課庶務係(中央体育館内)へお申し込みください。

また、昨年9月発行の第2号でお知らせしました、大学・高等学校・高等専門学校など、入学時に必要な資金の融資をあっ旋する「入学資金融資」制度は2月28日(土)まで受付中です。

お問合せ

教育委員会庶務課庶務係

◇教育委員会の動き

平成15年第11回教育委員会定例会(11月21日)で次の議案について審議されました。

■議案

◎福生市学校災害補償規則の一部を改正する規則について

■特殊法人等整理合理化計画に基づき、日本体育・学校保健センターが独立法人となり日本スポーツ振興センターと名称が変更されたことに伴う改正についての議案が審議され可決されました。

また、入学式・卒業式等儀式的行事における国旗掲揚及び国歌斉唱の実施について協議がなされ、原案のとおり決定しました。

教育委員会定例会を

傍聴しましょう

教育委員会会議は、定例会が原則として毎月第4金曜日午前10時より中央体育館第1会議室で開催されています。この会議は、会議規則により、誰でも傍聴することができます。傍聴規則で定員は5名となっておりますが、お気軽においでください。

教育委員会定例会予定

- ・ 1月23日(金) 午前10時
- ・ 2月20日(金) 午前10時
- ・ 3月23日(火) 午前10時